

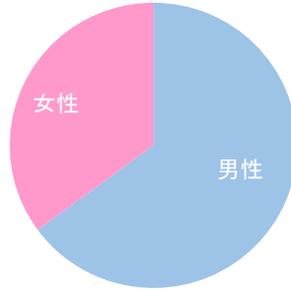
ストレスチェック

ストレスチェック集計(全般)

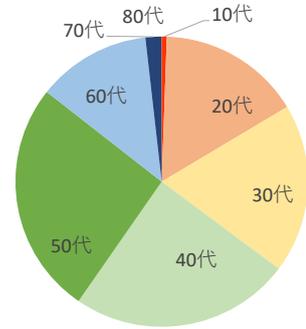
集計対象期間	2022/04/01 ~ 2023/03/31	受検者数	88,042	受検事業所数	1,023
--------	-------------------------	------	--------	--------	-------

性別	受検者数	割合
男性	57,143	64.9%
女性	30,898	35.1%

■受検割合：全体集計



■年齢別受検割合：全体集計

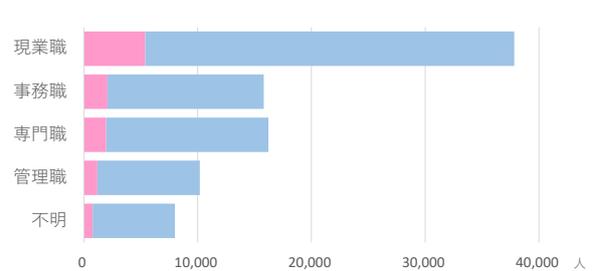


年齢階層	受検者数	割合
10代	487	0.6%
20代	13,949	15.8%
30代	16,588	18.8%
40代	21,471	24.4%
50代	22,876	26.0%
60代	11,097	12.6%
70代	1,536	1.7%
80代	37	0.0%

■合計点法高ストレス者割合

	高ストレス者数	受検者数	割合
現業職	5,393	37,825	14.3%
事務職	2,074	15,812	13.1%
専門職	1,962	16,216	12.1%
管理職	1,181	10,192	11.6%
不明	775	7,996	9.7%

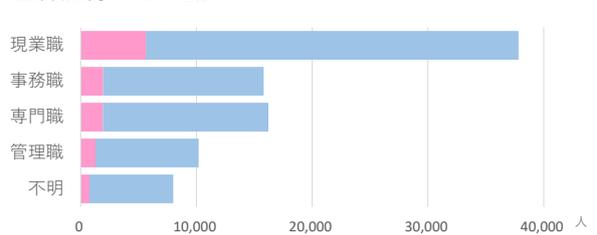
■合計点法高ストレス者数



■素点法高ストレス者割合

	高ストレス者数	受検者数	割合
現業職	5,629	37,825	14.9%
事務職	1,950	15,812	12.3%
専門職	1,920	16,216	11.8%
管理職	1,279	10,192	12.5%
不明	759	7,996	9.5%

■素点法高ストレス者数



高ストレス者を選定するための方法 <基本となる考え方>

- 次の①及び②に該当する者を高ストレス者として選定します。
 - ①「心身のストレス反応」に関する項目の評価点の合計が高い者
 - ②「心身のストレス反応」に関する項目の評価点の合計が一定以上であり、かつ「仕事のストレス要因」及び「周囲のサポート」に関する項目の評価点の合計が著しく高い者
- 上記①及び②に該当する者の割合については、評価基準の例では概ね全体の10%程度としていますが、それぞれの事業場の状況により、該当者の割合を変更することが可能です。
-労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度実施マニュアルより抜粋-